2017 年 6 月 14 日（更新）

日本ライセンス協会　第 1 回～第 38 回　年次大会

年次大会	時	所【大会テーマ】ゴルフ場　見学先 〔委員長〕	演題と講師　（敬称略）
第 1 回 “日本 LES 大会” として開催 参加　40 数名	昭和 53 年(1978) 10 月 27 日(金) ～28 日(土)	静岡県裾野市 帝人富士教育研修所 〔工藤千熙実行委員長〕	①国際協力の課題　国際協力事業団副総裁　久宗　高 ②東欧圏へのライセンス　ソ連東欧貿易会東欧部長　鈴木 輝二 ③東欧諸国への技術移転にあたっての諸問題　東京芝浦電気（株）　鈴木 貞雄 ④オーストラリア大使館提供　文化映画 ⑤パネルディスカッション「ノウハウ・特許のライセンスと改良技術の扱い」 司会：味の素㈱　特許部長　林　泉 パネリスト：三菱化成工業㈱特許部長　五月女 正三 京都大学法学部教授　道田 信一郎 三菱重工業㈱技術契約課長　金元　猛
第 2 回 “日本 LES 大会” “年次大会”の両 名称併用 参加　約 50 名	昭和 54 年(1979) 9 月 10 日(金) ～11 日(土)	静岡県裾野市 帝人富士教育研修所 〔田中白朗研修委員長〕	①日本の進路 Renaissance of Asia　元駐米大使･元最高裁判事　下田 武三 ②中国の科学技術　中国科学院薬物研究所　洪　山海 ③技術移転と独禁法　上智大学教授　松下 満雄 ④映画：明日を考える世界－エネルギーと文明／天才の映像 ⑤パネルディスカッション 中国及び発展途上国への技術移転 司会：理事 高柳 一男 パネリスト：日本貿易振興会機械部長　大山 信 日揮㈱国際事業本部営業第４部長　横井 陽一 新日本製鉄㈱エンジニアリング事業本部課長　河村 康夫 東レ㈱海外事業部長　小西 洋一
第 3 回 前回同様 2 つ の名称併用 参加　約 50 名	昭和 55 年(1980) 9 月 26 日（金） ～27 日（土）	静岡県裾野市 帝人富士教育研修所 〔田中白朗研修委員長〕	①比較文明論的に見た技術移転の特性　ケンリサーチ社長　村野 賢哉 ②発明誕生のドラマ　ソニー㈱取締役中央研究所長　菊池　誠 ③技術移転と経営戦略　住友化学工業㈱取締役化成品事業部長　岡野 光弥 ④パネルディスカッション「技術立国と経済協力」 司会：帝人㈱特許部長 御船 昭 パネリスト：(社)科学技術と経済の会常務理事　只野 文哉 呉羽化学工業㈱専務取締役　伊藤 広二 日揮㈱取締役企画開発室長　加藤 房之助

第４回 以後”年次大会” の名称定着 参加　60 名	昭和 56 年(1981) 7 月 3 日（金） ～4 日（土）	三重県賢島「志摩観光ホテル」 〔松村健作研修委員長〕	①韓国における外国とのライセンス事情　韓国ＬＥＳ協会会長　李　丙昊 ②共同研究・合弁を巡る独禁法上の問題　京都大学法学部長　道田 信一郎 ③パネル討論会「技術移転の問題点」 司会：五月女 正三前会長 パネラー：住友化学工業㈱　法務課長　伊原　宏 ㈱神戸製鋼所　技術法務部長　大矢 睦夫 国際独禁法・工業所有権法研究会会長　有賀 美智子
第５回 参加　64 名 ゴルフ 第１回 16 名	昭和 57 年(1982) 9 月 22 日（金） ～23 日（土）	長野県軽井沢町「万平ホテル」新館 ・軽井沢７２(東入山コース) ・軽井沢付近の散策 (9/23 午後　4 名) 〔御船昭実行委員長〕	①貿易摩擦と独禁法　前公正取引委員　後藤 英輔 ②貿易摩擦と技術移転　野村総研　森谷 正規 ③貿易摩擦と技術移転　日中経済協会顧問・弁護士　渡辺 弥栄司 ④歴代会長を囲む座談会　司会：林 泉副会長 ⑤パネル討論会「貿易摩擦と技術移転」コーディネーター：小野 恒一副会長 パネリスト：三井物産㈱技術部長　川島 麒平 日本経済新聞社　岡井 紀道 松下電器産業㈱法務部次長　山岸 賢次
第６回 参加　71 名 ゴルフ 第２回 21 名	昭和 58 年(1983) 7 月 22 日（金） ～23 日（土）	岐阜県高山市「高山グリーンホテル」 【国際間の共同研究ならびに共同開発】 ・岐阜カンツリー倶楽部 ・(高山市内自由見学) 〔門脇孝実行委員長〕	①国際間の共同研究ならびに共同開発　早稲田大学教授　土井 輝生 ②Venture Capital と Venture Business　日本合同ファイナンス㈱　鈴木 卓也 ③パネル討論会「共同研究開発の諸問題」　司会：御船 昭副会長 パネリスト：三菱重工業㈱　坂間 暁 ㈱東芝　則近 憲佑 信越化学工業㈱　市村 寿郎
第７回 参加　65 名 ゴルフ 第３回 20 名	昭和 59 年(1984) 9 月 27 日（木） ～29 日（土）	静岡県天城高原「天城東急ホテル」 【ハイテクとライセンスー新しい技術展開がライセンスにどう影響するかー】 ・天城高原ゴルフコース 〔高橋義郎実行委員長〕	①エレクトロニクスとソフトウェア　日本電気㈱技術管理部長代理　高橋 義郎 ②ファインセラミックス　㈱東芝　材料本部企画室長　清水 省吾 ③高機能性材料　㈱東レリサーチセンター　常務　高橋 正夫 ④ファイバーオプティクス　住友電気工業㈱法務部長補佐　木下　聡 ⑤総括(バイオテクノロジーを含む)と討議　小野 恒一会長 ⑥特別講演：ﾊｰﾄﾞｳｪｰﾌﾞからｿﾌﾄｳｪｰﾌﾞへ博報堂 生活研究所長 常務取締役 東海林　隆
第８回 参加　58 名 ゴルフ 第４回 24 名 見学約 50 名	昭和 60 年(1985) 11 月 8 日(金) ～9 日(土)	兵庫県淡路島 観光旅館「うめ丸」 【大会テーマなし】 ・淡路カントリークラブ ・淡路人形浄瑠璃と観潮船乗船 〔木下聡実行委員長〕	①中国特許制度の現状　弁理士　浅村　皓 ②中国における特許権の保護と技術移転　弁護士・弁理士　中島　敏 ③アメリカの輸出管理法と先端技術　神戸大学法学部教授　小原 喜雄 ④本四連絡橋・大鳴門橋建設うら話　大日本ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ㈱取締役　雨宮 敏男

第９回 参加　69 名 ゴルフ 第５回 23 名	昭和 61 年(1986) 10 月 17 日(金) ～18 日(土)	栃木県「那須高原ホテル」 【大会テーマなし】 ・那須国際カントリークラブ 〔田中寿徳実行委員長〕	①日米における企業買収の現状と今後の展開　弁護士　西村 利郎 ②パネルディスカッション「ITC 特許係争を振り返って」 コーディネーター：山上 和則副会長 パネリスト　337－TA－185 事件　前シャープ㈱特許部長　福士 愛彦 337－TA－154 事件　シチズン時計㈱特許課長　金山 敏彦
第 10 回 参加　81 名 ゴルフ 第６回 25 名	昭和 62 年(1987) 7 月 17 日(金) ～18 日(土)	長野県木曽福島町「三河屋旅館」 【円高環境下における海外進出の諸問題】 ・木曽駒高原宇山カントリークラブ 〔西川久次実行委員長〕	①円高環境下における海外進出の諸問題（総説）　中央大学教授　斉藤　優 ②円高環境下における海外進出の諸問題（法的問題を中心に） ㈱東芝　国際部法規担当部長　北川 俊光 ③米国進出の諸問題　藤沢薬品工業㈱常務取締役国際業務担当　青木　高 ④NIC ｓ、その他地域への進出の諸問題　古河電気工業㈱理事　水谷 雅一
第 11 回 参加　82 名 ゴルフ 第７回 37 名	昭和 63 年(1988) 7 月 15 日(金) ～16 日(土)	静岡県修善寺町「ラフォーレ修善寺」 【先端技術摩擦と知的所有権問題】 ・ﾗﾌｫｰﾚ修善寺ｶﾝﾄﾘｰｸﾗﾌﾞ 〔小川賢幸行事委員長〕	①先端技術摩擦の現状と将来　日経新聞社編集局科学技術部長　尾林 賢治 ②ガットに於ける知的所有権問題の現状と今後の展望 特許庁総務部国際課前多角的交渉対策室長　佐々木 信夫 ③パネルディスカッション「知的所有権問題に対する産業界の意見」 司会・総括：日本電気㈱法務部長　高橋義郎 パネラー：㈱東芝　特許部長　則近 憲佑 三菱化成工業㈱特許部次長　大屋 憲一 松下電器産業㈱法務部参事　野一色　勲
第 12 回 参加　94 名 ゴルフ 第８回 40 名	平成１年（1989） 7 月 7 日（金） ～8 日（土）	滋賀県守山市「ラフォーレ琵琶湖」 【国際化時代のビジネスと法】 ・瀬田ゴルフコース 〔高橋正夫行事委員長〕	①知的財産の国際的問題とその対応 通産省産業政策局知的財産政策室課長補佐　横田 俊之 ②国際ビジネスと法　トヨタ自動車㈱特許部長　市川 栄司 ③Ｒ＆Ｄの国際戦略　住友商事㈱文書法務部長　中川 英彦 ④研究開発の国際戦略　㈱神戸製鋼所取締役副社長・開発本部長　永井 親久
第 13 回 参加　100 名 ゴルフ 第９回 46 名	平成２年（1990） 7 月 6 日（金） ～7 日（土）	岩手県花巻市　「ホテル千秋閣」 【1990 年代の知的財産権問題－国際環境の激変と企業の対応】 ・盛岡南ゴルフクラブ 〔久保田幸夫行事委員長〕	①ﾄﾚｰﾄﾞｼｰｸﾚｯﾄの保護－産業構造審議会財産的情報部会報告をめぐって－ 元通産省産業政策局知的財産政策室長（資源ｴﾈﾙｷﾞｰ庁企画調査課長）　中嶋　誠 ②知的財産権をめぐる欧米の動向　協和特許法律事務所弁理士　大川　晃 ③パネルディスカッション： 「新しい知的財産権制度に応じた企業組織のあり方－技術と法務の活動の融合－」 モデレーター：ダイヤリサーチ㈱取締役・相談役　五月女 正三 パネラー：トヨタ自動車㈱特許部長　青山 高美 武田薬品工業㈱特許部部長　梅沢 邦夫 ㈱東芝　知的財産部長　則近 憲佑

第 14 回 参加 119 名 ゴルフ 第 10 回 58 名	平成３年（1991） 7 月 5 日（金） ～6 日（土）	長野県茅野市「白樺湖観光ホテル」 【共同研究開発における諸問題】 ・蓼科高原ゴルフコース 〔浅村皓行事委員長〕	①企業における共同研究開発　セイコーエプソン㈱専務取締役　相澤　進 ②独占禁止法からみた共同研究開発 公正取引委員会経済部調整課長　山田 昭雄 ③化学工業の研究開発　信越化学工業㈱取締役副社長　小柳 俊一
第 15 回 参加 149 名 ゴルフ 第 11 回 55 名	平成４年（1992） 7 月 10 日（金） ～11 日（土）	長崎県佐世保市 ハウステンボス「ホテルヨーロッパ」 【ＥＣ統合以降の国際ライセンス環境】 ・大村湾カントリークラブ 〔木下聡行事委員長〕	創立 20 周年祝典歌　ソプラノ独唱　小手川晶子、　ピアノ 井谷　俊 ①EC 統合以降の日本の在り方　内外政策研究会会長・元外務大臣　大來 佐武郎 ②The Relationship between Europe and Japan－A European Perspective－ 在日オランダ大使館　商務参事官　C. J. Dirkzwager ③Recent Developments Impacting Technology Transfer　LESI 元会長　Kenneth E. Payne ④EC 進出の経験をふまえて　住友ゴム工業㈱相談役　横瀬 恭平
第 16 回 参加　135 名 ゴルフ 第 12 回 53 名 見学 46 名	平成 5 年（1993） 7 月 16 日(金) ～17 日(土)	金沢市「金沢全日空ホテル」 【国際化時代の事業展開】 ・片山津ゴルフクラブ白山コース ・石川県工業試験場と県立美術館 〔石井治行事委員長〕	①キャノンにおける海外事業戦略　キャノン㈱ 代表取締役副会長　山路 敬三 ②当社の事業多角化戦略　日成ビルド工業㈱ 取締役社長　森岡　弘 ③化学工業の国際化（カネカを例として） 鐘淵化学工業㈱　代表取締役社長　舘　糾
第 17 回 参加　154 名 ゴルフ 第 13 回 67 名	平成 6 年（1994） 7 月 8 日(金) ～9 日(土)	仙台市「ニュワールドーホテル」 【技術革新とグローバル化】 ･ニューワールドゴルフクラブ 〔岡田尚武行事委員長〕	①日米合弁研究開発会社（キリン・アムジェン社）の設立から今日まで キリンビール㈱取締役 医薬事業本部副本部長　荒蒔 康一郎 ②これからの日本の研究開発　東北大学総長　西澤 潤一 ③グローバルベースの研究開発　日本モトローラ㈱ 代表取締役会長　入江 俊昭
第 18 回 参加　129 名 ゴルフ 第 14 回 55 名 見学 33 名	平成 7 年（1995） 7 月 7 日(金) ～8 日(土)	愛知県「伊良湖ガーデンホテル」 【アジアの経済事情と日本の課題】 ・伊良湖シーサイドゴルフ倶楽部 ・A:産業技術記念館、B:渥美半島周遊 〔佐藤一雄行事委員長〕	①中国における事業経営 -ガーデンホテル上海を例として- 野村・中国投資㈱　取締役　栗原 道男 ②中国経済の現状と課題　豊田通商㈱ 相談役(東海日中貿易ｾﾝﾀｰ会長) 江崎 誠三 ③東アジアの経済発展と日本　東京工業大学 工学部人文社会群 教授　渡辺 利夫
第 19 回 参加　145 名 ゴルフ 第 15 回 64 名 見学 38 名	平成 8 年（1996） 7 月 12 日(金) ～13 日(土)	新潟市「オークラホテル新潟」 【21 世紀における日本の針路】 ・紫雲ゴルフ倶楽部 ・北方文化博物館、一正蒲鉾、今代酒造 〔大賀紘一行事委員長〕	①国際経済と技術開発　富士通㈱代表取締役会長　山本 卓眞 ②「新」の時代　東海大学開発技術研究所 教授 松下電器産業㈱ 客員　唐津　一 ③環日本海からの発信―地方をめぐる新しい国際社会単位― 早稲田大学　社会科学部　教授　多賀 秀敏

第 20 回 参加　163 名 ゴルフ 第 16 回 67 名 見学 60 名	平成 9 年(1997) 7 月 11 日(金) ～12 日(土)	北海道「函館大沼プリンスホテル」 【新世紀へ向かう日本の課題】 ・北海道カントリークラブ大沼コース ・函館ベイエリア・北海道乳業・昆布館 〔福田親男事委員長〕	①地球環境の閉塞を越えるために　北大総長　丹保 憲仁 ②ボーダレス時代の企業経営と技術戦略　住友電気工業㈱前副会長　中原 恒雄 ③Japanese United States Intellectual Properties -Reflections of the Past and Visions of the 21st Century- Past Vice President LES International　Platon N. Mandros
第 21 回 参加　159 名 ゴルフ 第 17 回 55 名	平成 10 年(1998) 7 月 10 日(金) ～11 日(土)	倉敷市「ホテル倉敷アイビースクエア」 【大競争時代を迎えた 日本の使命と将来展望】 ・岡山ゴルフクラブ帯江川コース ・(倉敷市内自由見学) 〔伊藤良一行事委員長〕	①新しい価値の創出 － 地方に立地する企業の目から － ㈱林原生物化学研究所 常務取締役・研究ｾﾝﾀｰ担当 藤崎研究所長兼務　栗本 雅司 ②情報化社会とは何か？－技術とビジネス－ 松下電器産業㈱技術特別顧問 元技術担当副社長 ｽﾀﾝﾌｫｰﾄﾞ大学工学部顧問教授　水野 博之 ③ビックバンと日本経済 － 停滞から飛躍へ － 毎日新聞社大阪本社　編集局次長　前経済部長　秋山 文一
第 22 回 参加　146 名 ゴルフ 第 18 回 45 名 見学 46 名	平成 11 年(1999) 7 月 9 日(金) ～10 日(土)	長野県軽井沢町 「軽井沢プリンスホテル」 【世紀末から２１世紀の世界を展望する】 ・軽井沢７２ゴルフ・西ブルーコース ・ミネベア㈱と信州路 〔中野謙一行事委員長〕	①知的財産権保護の法と経済　東京大学 教授　石黒 一憲 ②森の環境国家の構築　国立国際日本文化研究センター教授　安田 喜憲 ③バイオテクノロジーを利用した医薬品の研究開発と特許 ｷｯｾｲ薬品工業㈱取締役研究開発本部副本部長創薬研究・開発研究担当　味澤　幸義
第 23 回 参加　162 名 ゴルフ 第 19 回 48 名 見学 60 名	平成 12 年(2000) 7 月 7 日(金) ～8 日(土)	掛川市「ヤマハリゾートつま恋」 【２１世紀への課題】 ・葛城ゴルフ倶楽部 ・ヤマハ発動機コミュニケーションプラザ と資生堂アートハウス・企業資料館 〔金山敏彦行事委員長〕	①ＩＴ革命時代の知的財産システムへの期待 慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科教授　苗村 憲司 ②海洋バイオテクノロジー：現在と未来 ㈱海洋ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰ研究所清水研究所長　志津里 芳一 ③地球環境変化予測の有効性 ―生物圏へのフィードバック効果― 静岡大学理学部教授　鈴木 款
第 24 回 参加　142 名 ゴルフ 第 20 回 36 名 見学 43 名	平成 13 年(2001) 7 月 6 日(金) ～7 日(土)	徳島市「ホテルクレメント徳島」 【２１世紀の展望と期待】 ・サンピアゴルフクラブ ・四国化工機㈱本社工場と淡路島野島断層 〔福田晃行事委員長〕	①ﾋﾄの設計図・ｹﾞﾉﾑの絵解きと医療へのｲﾝﾊﾟｸﾄ－何処まで進むか遺伝子技術 慶応義塾大学 医学部分子生物学教授　清水 信義 ②健康志向市場の拡大と商品開発戦略　大塚製薬㈱ 製品部部長　坂巻 博司 ③アジア太平洋経済の将来と日本の役割－IT 革命は切札となるか 帝塚山大学経済学部教授　森口 親司
第 25 回 参加　126 名 ゴルフ 第 21 回 27 名 見学 48 名	平成 14 年(2002) 11 月 15 日(金) ～16 日(土)	広島市「広島プリンスホテル」 【人類の知的資産の継承と発展-新たな潮流：知恵の時代へ-】 ・東広島カントリークラブ ・A:中国醸造と宮島、B:広島市内と宮島 〔杉村純子行事委員長〕	①広島大学における産学官連携の新展開　広島大学長　牟田 泰三 ②マツダにおけるＫＭ（ノレッジマネジメント）とＩＴ革新 マツダ㈱ 取締役専務執行役員　長谷川 鐐一

第 26 回 参加 127 名 ゴルフ 第 22 回 33 名 見学 38 名	平成 15 年(2003) 7 月 11 日（金） ～12 日（土）	木更津市「オークラアカデミアパーク」 【日本経済の再生に向けて　－知的財産の活用を基礎に－】 ・カメリアヒルズカントリークラブ ・TEPCO 新エネルギーパーク ・かずさ DNA 研究所 〔黒瀬雅志行事委員会委員長〕	①知的財産の国家戦略　　内閣官房・知的財産戦略推進事務局長　　荒井　寿光 ②ＤＮＡ研究の最近の進歩と新しいバイオテクノロジー かずさＤＮＡ研究所所長　　大石　道夫 ③電子波が拓くミクロの世界 株式会社日立製作所フェロー、理化学研究所、SORST、JST　　外村　彰
第 27 回 参加 123 名 ゴルフ 第 23 回 30 名 見学 43 名	平成 16 年(2004) 7 月 9 日（金） ～10 日（土）	山形市「ホテルキャッスル」 【新たな知的財産活用の潮流 －金融、ベンチャー、医療－】 ・蔵王カントリークラブ ・天童木工と天童観光果樹園 〔手塚敏廣行事委員長〕	①ＩＰファイナンス－知的財産の証券化、信託化－ アドバンスト・テクノロジー・リミテッド代表取締役　　牛島　正晴 ②走りながら考えた、弱小ベンチャー企業が身(知的財産)を守る術 ウダーテクノロジーコーポレーション有限会社取締役　　足立　和成 ③国立大学の法人化と科学技術振興 国立大学法人山形大学長　　仙道　富士郎
第 28 回 参加 133 名 ゴルフ 第 24 回 40 名 見学 50 名	平成 17 年(2005) 7 月 8 日（金） ～9 日（土）	宮崎市「宮崎フェニックス　シーガイア」 【変革と挑戦―新しい時代への飛躍を 志して、今何をなすべきか―】 ・フェニックス・カントリー・クラブ ・雲海酒造株式会社と酒泉の杜 〔岡崎秀正行事委員長〕	①相当の対価に対する経済的視点（知的財産の経済評価ワーキンググループ発表） 東京理科大学専門職大学院　総合科学技術経営科　教授　　石井　康之 ②ホール素子開発の現状と応用　旭日化成グループ　フェロー　　柴崎　一郎 ③失敗を活かす　　特定非営利活動法人　失敗学会　副会長　　飯野　謙次
第 29 回 参加 166 名 ゴルフ 第 25 回 39 名 見学 52 名	平成 18 年(2006) 7 月 7 日（金） ～8 日（土）	小樽市「ヒルトン小樽」 【チャレンジで道を拓く】 ・樽前カントリー倶楽部 ・北海道ワイン本社工場 ［高柳昌生実行委員長］	講演 ①ナノバイオ（くすり）への開発挑戦～日米両国でベンチャー企業をマネージした男の物語～　　ナノキャリア㈱　代表取締役社長　中冨　一郎 ②我々の拓くべき道　アジアとの共生 小樽商科大学　教授　ビジネス創造センター長　海老名　誠 ③北からの創造　プロジェクト W 北海道ワイン㈱　代表取締役社長　嶌村　彰禧 ワークショップ ①東アジア WG（リーダー　手塚　敏廣） 共同開発研究に関する日中共同シンポジウムに関連した議論 ②ヘルスケア WG（リーダー　大河原　敏治） 講演「新薬創出の鍵となる場と人材ー欧米の新たな先端医療創出拠点 （医薬を含む）の共通点と製薬企業の貢献～日本でそのような場と 人材の提供を実現できるか、打つ手は？～」 講師　ウェルタイムコーポレーション代表取締役社長　江上　美芽

第３０回記念年次大会 参加 192 名 ゴルフ 第 26 回 43 名 見学 54 名	平成 19 年(2007) 7 月 13 日（金） ～14 日（土）	三重県奥志摩「志摩観光ホテル」 【グローバルスタンダードへ】 ・伊勢神宮、鳥羽、ミキモト真珠島 ・近鉄賢島カンツリークラブ ［大塚康徳実行委員長］	記念講演 ①海の幸フランス料理 志摩観光ホテル元総支配人、総料理長　高橋　忠之 ②プーチン政権のエネルギー政策と世界 作新学院大学教授、元 NHK モスクワ支局長、解説主幹　小林　和男 ワークショップ ①三極による審査のグローバルスタンダード モデレータ： ＮＴＴアドバンステクノロジ㈱理事　知的財産事業本部長、東京理科大学教授 澤井　敬史 パネリスト： 特許庁技監　守屋　敏道 太陽国際特許事務所所長、日本弁理士会　会長 中島　淳 本田技研工業㈱知的財産部長、前知財協理事長 久慈　直人 ②日本創薬ベンチャーの現状 モデレータ： 大塚製薬㈱　シニアアドバイザー 大河原　敏治 パネリスト： 経産省　産業技術環境局　大学連携推進課長 吉澤　雅隆 萬有製薬㈱事業開発室 エクスターナル・サイエンティフィック・アフェアーズディレクター 加藤　光一 ＣＳＫベンチャーキャピタル㈱取締役 産学インキュベーション部部長 飯野　智 ナノキャリア㈱代表取締役社長 中冨　一郎 ③米国における最近の重要判決と実務への影響 モデレータ： 福田・近藤法律事務所　弁護士、ＬＥＳＩ次期会長　福田　親男 パネリスト： ＬＥＳＩ会長　ロナルド　グルゼッツキー 三宅・山崎法律事務所　弁護士・弁理士　山﨑　順一 ㈱日立製作所　理事　知的財産権本部長　平山　裕之

第31回 参加178名 ゴルフ 第27回42名 見学44名	平成20年(2008) 6月6日（金） ～7日（土）	高山市「ホテルアソシア高山リゾート」【時代を先取る】 ・飛騨白川郷 ・飛騨高山CC ［江崎正啓行事委員長］	講演 ①勝ち残る中小企業の戦略と行動 　　樹研工業　代表取締役　松浦　元男 ②知って得するインド事情 　　インド経団連　日本総代表　徳原　綱男 ワークショップ ①イノベーション主導によるヘルスケアビジネスの発展 　モデレータ 　　ナノキャリア（株）代表取締役社長　中冨　一郎 　パネリスト 　　厚生労働省　医政局　研究開発振興課　課長補佐　佐藤　大作 　　産総研　産学連携推進部門　ものづくり基盤技術支援室　産業技術指導員 　　前田　裕司 　　レイライフサイエンス（有）代表取締役　臼井　玲 　　バイエル薬品（株）執行役員・事業戦略本部長 ②インドにおける知的財産を巡る現状と課題 　司会進行 　　協和特許法律事務所　副所長　弁理士　黒瀬　雅志 　スピーカー 　　スマーツタグ　執行役員　　大河原　敏男 　　大塚製薬（株）知的財産部　南川　佐英子 　　三次内外国特許事務所　弁理士　小西　恵 ③科学技術創造立国、知的財産立国による国際競争力向上に向けた現状の課題と方策 　モデレータ 　　トヨタテクニカルディベロップメント（株）江崎　正啓 　パネリスト 　　内閣府　参事官　科学技術・基本政策担当　　和田　修一 　　文部科学省　研究振興局　研究環境・産学連携課長　田口　康 　　特許庁　総務部　企画調査課長　阿部　利英 　　経団連　知的財産委員会　企画部会長代理 　　NTTアドバンステクノロジ（株）　取締役　知的財産事業本部長　澤井　敬史

第 32 回 参加 192 名 ゴルフ 第 28 回 36 名 見学 39 名	平成 21 年(2009) 7 月 3 日（金） ～4 日（土）	京都市「京都国際ホテル」 【伝統と変革】 ・東寺、ワコール、京友禅 ・京都ゴルフ倶楽部上賀茂コース ［伊藤晃行事委員長］	講演 ①おもしろおかしく （株）堀場製作所　最高顧問　堀場　雅夫 ②地震を知って震災に備える―地震発生の仕組みと可能性― （財）国際口頭研究所所長　前京都大学総長　尾池　和夫 ③笑い学のすすめ―「笑い力」の再発見― 関西大学名誉教授　日本笑い学会会長　井上　宏 ワークショップ ①激変する経済環境下でのライセンスと経営のあり方 モデレータ 青木国際ビジネス・特許事務所　所長　弁理士　青木　高 パネリスト 岡本 IP マネジメント代表　神戸大学連携創造本部客員教授　岡本　清秀 （株）豊田中央研究所　総合企画室　主席研究員　矢作　嘉章 シオノギ製薬（株）　経営企画部　部長 ライセンシング　グループ長　山口　栄一 パナソニック（株）　IPR オペレーションカンパニー ライセンスセンター所長　渡邊　哲行 株式会社堀場製作所　開発センター　テクニカルアドバイザー　青海　隆 ②2010 年問題を乗り越えるための製薬業界の挑戦と戦略 モデレータ： Bayer Yakuhin Ltd.　Bruno Rossi パネリスト：Merck & Co., Inc.　Greg Wiederrecht Pharma-East Insight, Inc.　稲田　哲視 サンド株式会社　中道　淳一 ③日本の新しい産学連携のあり方を探る モデレータ 東京大学 IRT 研究部門　知財・制度改革推進部門長　特任研究員　飯田紘雄 パネリスト 昭和電工（株）執行役員　技術本部知的財産室長　岩崎廣和 塩野義製薬（株）シオノギ創薬イノベーションセンター長　武本　浩 東京理科大学　専門職大学院　総合科学技術経営研究科 知的財産戦略専攻　教授　藤野　仁三 株式会社東大 TLO　代表取締役兼 CEO　山本　貴史

第33回 参加157名 ゴルフ第29回 42名 見学22名	平成22年(2010) 7月9日（金） ～10日（土）	福岡市「福岡シーホークホテル」 【時代の転換点　だから、今こそ…】 ・古賀ＧＣ ・柳川（川下り、北原白秋記念館、御花） ［大曲裕治行事委員長］	［講演］ ①野球事業と知的財産 福岡ソフトバンクホークスマーケティング株式会社 取締役 常務執行役員 ＣＯＯ　舘 賢治 ②最近の特許裁判における進歩性等について 知的財産高等裁判所　部総括判事　飯村 敏明 ［ワークショップ］ ①主要国の独禁法制と競争政策 モデレータ 東京理科大学　専門職大学院　総合科学技術経営研究科 知的財産戦略専攻　教授　藤野 仁三 パネリスト 長崎大学　経済学部　教授　岡本 芳太郎 神戸大学　名誉教授　小原 義雄 北京瑞盟知識産権代理有限公司　所長　中国弁理士・日本弁理士（付記） 理学博士　劉 昕 ②特許データによる知財の経済価値評価の把握と経営戦略 モデレータ 岩手大学　地域連携推進センター　技術移転マネージャー　大賀 紘一 パネリスト 東京理科大学　専門職大学院　総合科学技術経営研究科 知的財産戦略専攻　教授　石井 康之 インテクストラ株式会社　代表取締役社長兼ＣＥＯ ニューヨーク州弁護士　大津山 秀樹 ③（拡大WS）公共の利益と特許権の対立 モデレータ NTTアドバンステクノロジ株式会社　取締役　知的財産ビジネスセンタ所長 澤井 敬史 パネリスト 鈴榮特許総合事務所　技監　（前特許庁審判部長）　高倉 成男 武田製薬株式会社　知的財産部長　奥村 洋一 株式会社日立製作所　知的財産権本部　IP開発本部　本部長　戸田 裕二

第34回 参加175名 ゴルフ第30回 34名 見学18名	平成23年(2011) 7月8日（金） ～9日（土）	富山市 会場：「富山国際会議場」 晩餐会:「ANAクラウンプラザホテル富山」 【知の交流・価値の創生】 ・特別研修会：呉羽カントリークラブ ・視察見学会：ＹＫＫセンターパーク、ますのすし本舗 源 ［神山公男行事委員長］	［講演］ ①立山信仰と売薬のこころ 富山県立山博物館　館長　米原　寛 ②ＹＫＫ・技術の歴史と今後 ＹＫＫ株式会社　副社長　黒部事業所長　佐々　裕成 ［ワークショップ］ ①判例研究ＷＧ 「ダブルトラックにおける無効の抗弁の制度の意義」 －「無効抗弁に対する訂正の再抗弁」－ 報告者： 阿部・井窪・片山法律事務所　パートナー　弁理士　小林　純子 ②ヘルスケアＷＧ 「Global BioPharmaceutical RoyaltyRates & Deal Terms Survey」 報告者： 協和発酵キリン株式会社　アドバイザー　弁理士　高柳　昌生 バイエル薬品株式会社　執行役員　経営企画本部　本部長 Bruno Rossi アステラス製薬株式会社　ライセンシング＆アライアンス部長　横田　智広 株式会社ヤマサキ ファーマ　コンサルティング代表取締役社長　山崎　基寛 ③アジア問題研究ＷＧ 「ベトナムの最新知財情報」 司会:日東電工株式会社知的財産部　弁理士　谷川　正芳(ベトナム調査団副団長) パネリスト： セリオ国際特許事務所　弁理士　古部　次郎 ＴＭＩ 総合法律事務所　弁護士　松尾　栄蔵 弁護士法人淀屋橋・山上合同　弁護士　藤本　一郎 大八化学工業株式会社　特許情報部　大槻　勝一 ［パネルディスカッション］ 「岐路に立つ特許制度」 モデレータ： 一般財団法人　知的財産研究所　専務理事　大森　陽一 パネリスト： ソニー株式会社　ＶＰ　知的財産センター長　守屋 文彦 第一三共数式会社　知的財産部長　農学博士　佐藤 一雄 本田技研工業株式会社　知的財産部　参与　　久慈 直登

第35回 参加190名 ゴルフ第31回 39名 見学45名	平成24年(2012) 7月6日（金） ～7日（土）	長野市 会場：「信州松代ロイヤルホテル」 【共生　新たな価値を求めて】 ・特別研修会：川中嶋カントリークラブ ・視察見学会：松代・小布施・善光寺等 ［上柳雅誉行事委員長］	［講演］ ①いい会社をつくりましょう　―企業永続のために― 伊那食品工業株式会社　代表取締役会長　塚越　寛 ②知的財産権訴訟　―実情と課題― 知的財産高等裁判所　判事　高部　眞規子 ［ワークショップ］ ①米国問題ＷＧ 「米国改正特許法の要点と対応」 司　会／発表者：オブロン　スピーバック外国法事務弁護士事務所　波々伯部 自克 パネラー：阿部・井窪・片山法律事務所　小林　純子 ユアサハラ法律特許事務所　沖本　一暁 ②トレードシックＷＧ 「化学プラント技術漏洩事件」 司　会：日油株式会社　知的財産部　契約、商標Ｇ　グループリーダー　跡部　信弘 発表者：濱田法律事務所　弁護士　鈴木　正勇 ③ヘルスケアＷＧ 「医薬品Ｒ＆Ｄの加速化について」 司　会：ロシュダイアグノスティックス株式会社 ロシュファーマジャパン代表　鈴木 香 発表者：塩野義製薬株式会社　事業開発部　部長 アライアンスマネジメントグループ長　山口　栄一 大塚製薬株式会社　ライセンス部　次長　黒木　保久 Pharma-East Insight Inc.社長　稲田 哲視 ④企業法務・知財マネジメントＷＧ 「当然対抗制度の導入とライセンス契約」 司　会：大槻国際特許事務所　弁理士　大槻　聡 発表者：東洋炭素株式会社　管理本部　法務部　部長　加藤　正彦 ⑤アジア問題研究ＷＧ 「インドネシアの最新知財情報」 司　会：サントリーホールディングス株式会社　知的財産部長　竹本　一志 発表者：株式会社ＧＳユアサ 研究開発センター　知的財産部リーダー　宇野 元博 ナブテスコ株式会社　技術本部　知的財産部　井上　直也 セリオ国際特許事務所　所長　弁理士　古部　次郎 三協国際特許事務所　中国専利代理人　梁　熙艶

			［パネルディスカッション］ 「知的財産推進計画１０年のレビューと未来に向けてのビジョン」 モデレータ： 明治大学法科大学院　教授　高倉　成男 パネリスト： 特許庁　特許技監　櫻井　孝 三菱電機株式会社　役員理事　知的財産渉外部長　加藤　恒 金沢工業大学大学院　教授／知的財産教育協会　専務理事　杉光　一成
第 36 回 参加 211 名 ゴルフ第 32 回 36 名 見学 134 名	平成 25 年(2013) 7 月 12 日（金） ～13 日（土）	松江市 会場：「ホテル一畑」 【多様性の認識から共創へ】 ・特別研修会：大山平原ゴルフクラブ ・視察見学会：足立美術館、和鋼博物館出雲大社、古代出雲歴史博物館等 **［八木孝雄行事委員長］**	［講演］ 「真の映画の力と知的財産権の重要性」 映画監督　　錦織　良成 ［パネルディスカッション］ 「アジア新興国における知的財産契約の留意点」 挨拶：宮下 知子 JIPA 常務理事 日本ヒューレット・パッカード株式会社 法務・コンプライアンス統括本部 知的財産部 部長 モデレーター：田中 精一 JIPA ライセンス第 2 委員会委員長 コベルコ建機株式会社 グローバルエンジニアリングセンター ＧＥＣ企画部 知的財産グループ グループ長 パネラー：岡本 清秀 LESJ 元会長 大阪工業大学 大学院 知的財産研究科 教授 黒瀬 雅志 LESJ 監事 協和特許法律事務所 弁理士 東京理科大学大学院　客員教授 片山 和之 JIPA ライセンス第 2 委員会委員長代理 富士通株式会社 知的財産権本部 知的財産活用ビジネス統括部 マネージャー 菅野　裕 JIPA ライセンス第 2 委員会 2012 年度シンガポール・タイ調査団団長 日揮株式会社 テクノロジーイノベーションセンター 技術イノベーション部知的財産グループグループマネージャー ［ワークショップ］ ①技術移転と知財価値ＷＧ 「新興国における技術移転を巡る課題と制度比較」 司　会：日立金属株式会社 知的財産部 理事 部長 大曲 裕治 パネラー：東京大学　政策ビジョン研究センター　教授 渡部 俊也 協和特許法律事務所　弁理士 東京理科大学大学院　客員教授(LESJ 監事)

			黒瀬 雅志 ②産官学連携活用ＷＧ 「産業 pull 型産官学連携のすすめ　－成功事例を考える－」 司　会：株式会社日本触媒 知財部 部長 川尻 達也 発表者：一橋大学　イノベーション研究センター特任教授（元 中外製薬株式会社トシリズマブ研究開発リーダー）大杉 義征 「国産初の抗体医薬トシリズマブの開発」 発表者：京都産学公連携機構　スーパーコーディネーター（兼）滋賀医科大学　バイオメディカル・イノベーションセンター 平野 正夫 「コンソーシアム型開発やロングラン開発における契約と知財の一体マネジメントの必要性」 ③ヘルスケアＷＧ 「個別化医療」 司　会：ロシュダイアグノスティックス株式会社 ロシュファーマジャパン代表　鈴木 香 発表者:ユアサハラ法律特許事務所　泉谷　玲子　「個別化医療と特許」 発表者：鈴木　香　「個別化医療を取り巻く国内外の現状と今後の課題」 ④アジア問題研究ＷＧ 「フィリピン・タイの知的財産最新事情」 司　会：サントリーホールディングス株式会社 知的財産部長 竹本 一志 発表者：日東電工株式会社 知的財産部 担当部　谷川 正芳 ＧＳユアサ知的財産部 第１グループマネージャー 宇野 元博 ナブテスコ株式会社 技術本部 知的財産部 井上 直也 弁護士法人 淀屋橋 山上合同事務所 弁護士 藤本 一郎 三協国際特許事務所 弁理士 川瀬 幹夫 ＴＭＩ総合法律事務所 弁護士 松尾 栄蔵 セリオ国際特許事務所 所長 弁理士 古部 次郎 正林国際特許商標事務所 杉浦 伸夫 味の素製薬事業開発部 知財戦略チーム 鈴木 伸育 ⑤拡大ワークショップ 「韓国でのライセンス契約に対する公正取引法からの規制」 モデレータ： 弁護士法人大江橋法律事務所 弁護士・ニューヨーク州弁護士 小林 和弘 パネリスト： 法務法人（有限）太平洋／特許法人太平洋 弁護士・弁理士 李 厚東 法務法人（有限）太平洋/特許法人太平洋 趙 元熙

第37回 参加 215名 (250名*) ゴルフ第33回 33名 見学126名 *：教育講演、学生ビジコン含む	平成26年(2014) 6月6日（金） ～7日（土）	沖縄県名護市 会場：「万国津梁館」 【「イノベーション・ハブ」をここに】 ・特別研修会：喜瀬カントリークラブ ・視察見学会：今帰仁城跡、海洋博記念公園（美ら海水族館）、万座毛、首里城公園等 **［小島勇己行事委員長］**	［教育講演］（沖縄産業支援センター） 「模擬ライセンス交渉：ベンチャー企業との知財ライセンス交渉」 講師兼モデレーター：LESJ副会長 東京理科大学 イノベーション研究科 知的財産戦略専攻 教授 荻野 誠 講師：LESJ前会長 特許業務法人 太陽国際特許事務所 理事 業務推進室長 原嶋 克巳 月島機械株式会社 管理本部 法務部長 小林 亨 富士通株式会社 法務・コンプライアンス・知的財産本部 知的財産活用ビジネス統括部 マネージャー 片山 和之 ［基調講演］ 「世界で最もイノベーションに適した国を目指して」 内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション担当）倉持 隆雄 ［講演］ ①知財（特許、ブランド）で興したイノベーション：「命の塩」 株式会社ぬちまーす 代表取締役社長 高安 正勝 ②ANA Cargoの事業戦略－沖縄国際物流ハブ構想 株式会社 ANA Cargo 取締役 ソリューション事業部長 嶋崎 聡 ［ワークショップ］ ①アジア問題研究ＷＧ 「シンガポール・マレーシアの知的財産最新情報 シンガポール・マレーシア調査団報告」 正林国際特許商標事務所 取締役 杉浦 伸夫 大塚製薬株式会社 知的財産部 弁理士 横田 和幸 ②ヘルスケアＷＧ 「国内の個別化医療推進に向けて ＝個別化医療を取り巻く国内外の動向と今後の展望・課題＝」 ロシュダイアグノスティックス株式会社 ロシュファーマジャパン代表 鈴木 香 ③産官学連携活用ＷＧ/ＪＩＰＡライセンス委員会共同開催 「成功へと導くための産学連携」 モデレーター：大毅法律事務所 弁護士 大 毅 パネリスト：千寿知財企画 代表 前田 祐司 日本たばこ産業株式会社 たばこ事業本部 R&Dグループ R&D企画部 課長 今長谷 共利 日本電信電話株式会社 知的財産センタ 渉外担当部長 石打 智美

			④ネットワークビジネスＷＧ/独禁法ＷＧ共同開催 「最近のスマホに関する特許紛争の本質を語る ～Apple 社と Samsung 社との特許紛争等を題材として～」 コーディネーター：東京理科大学大学院 知的財産戦略専攻 教授 藤野 仁三 発表者：仁ラボ 代表 鶴原 稔也 東京理科大学大学院 知的財産戦略専攻 准教授 弁護士 元･公正取引委員会事務総局（審査局・知的財タスクフォース） 平山 賢太郎 シズベルジャパン株式会社 ライセンス部長 野口 知子 ［パネルディスカッション］ 「知財活用で描く日本の未来図－眠れるお宝をどうする」 モデレーター：フィネガン・ヘンダーソン・ファラボー・ギャレットアンドダナー外国法事務弁護士事務所 米国弁護士 吉田 直樹 パネラー：株式会社日立製作所 専門理事 知的財産権本部長 鈴木 崇 キヤノン株式会社 知的財産法務本部長 取締役 長澤 健一 株式会社 IP Bridge 代表取締役社長 吉井 重治 ［LES Asia 学生ビジネスプランコンテスト 沖縄予選会］ 学生ビジネスプランコンテスト実行委員会
第 38 回 参加 217 名 ライセンス研修会(有料)の一般参加者含む ゴルフ第 34 回 36 名 見学 129 名	平成 27 年(2015) 7 月 3 日（金） ～4 日（土）	宮城県仙台市 会場：1 日目「ウェスティンホテル仙台」 2 日目「トラストシティカンファレンス仙台」 【Look Forward ！ 共に進もう】 ・特別研修会：利府ゴルフ倶楽部 ・視察見学会：ニッカウヰスキー工場、青葉城跡等 ･被災地復興状況視察会:東松島の野蒜(のびる)・宮戸地、松島～塩釜(遊覧船)	［基調講演］ 「国際海運と環境」 株式会社商船三井　執行役員・技術部長　川越 美一 ［講演］ ①　「東北の底力が社会を変える」 日本全薬工業株式会社 代表取締役会長　福井 邦顕 ②　「ギリシャ彫刻の作り方～３Ｄデータで明らかになる古代彫刻工房の実態～」 東北大学大学院　文学研究科　准教授　芳賀 京子 ［ワークショップ］ ①　一般社団法人大学技術移転協議会との合同講演会 「産学連携の担い手としてのＴＬＯの取り組み」 株式会社東北テクノアーチ 代表取締役社長 水田 貴信 「東北大学ベンチャーパートナーズの会社概要と事業戦略」 東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社代表取締役 八浪 哲二 ②　アジア問題研究ＷＧ 「ミャンマー、ベトナムの知的財産最新状況の報告」

		［田村爾行事委員長］	日東電工株式会社 知的財産統括部 技術室長　谷川 正芳 株式会社ＧＳユアサ 知的財産部第１グループマネージャー　宇野 元博 ③　ヘルスケアＷＧ 「リサーチツール特許の新たな展開～疾患特異的 iPS 細胞の誕生を受けて～」 フィールズ国際特許事務所　代表弁理士　横田 修孝 ・特別講演「富士フィルムの iPS 細胞の創薬支援および再生医療への取組み」 富士フィルム株式会社　再生医療事業推進室長 兼 医薬品事業部次長　伴 寿一 ④　トレードシークレットＷＧ 「当社に係る営業秘密盗用訴訟の概要と教訓、営業秘密保護法制について」 新日鐵住金株式会社 参与 知的財産部長　実原 幾雄 「営業秘密保護強化のための平成 27 年改正不競法の概要並びに今後の法制度上及び実務運用上の２～３の課題について」 中村合同特許法律事務所　弁護士・弁理士　飯田 圭 ［パネルディスカッション］ 知的財産高等裁判所創設１０周年記念 「知的財産に係る紛争処理システムの現状やその課題、そして今後のあり方について」 （パネラー） ・知的財産高等裁判所部総括判事　清水 節 ・元ソウル高裁知財専門部部長判事・特許裁判所首席部長判事，弁護士（法務法人太平洋）権澤　秀 ・セイコ-エプソン株式会社 知財顧問（元常務取締役・知的財産本部長），内閣官房知財紛争処理タスクフォース委員　上柳 雅誉 ・三宅・山崎法律事務所　弁護士，日本ライセンス協会元会長　山崎 順一 ・久遠特許事務所 代表弁理士，内閣官房知財紛争処理タスクフォース委員，元日本弁理士会会長　奥山 尚一 （モデレーター） ・日本ランセンス協会次期会長，内閣官房知財紛争処理タスクフォース委員，プロメテ国際特許事務所　代表弁理士　杉村 純子 ［ライセンス研修会］ 講師： 2015 年行事委員会副委員長（株式会社日立技術情報サービス特別顧問） 平山 裕之

第 39 回 参加 202 名 ゴルフ第 35 回 34 名 見学 101 名	平成 28 年(2016) 7 月 1 日（金） ～2 日（土）	愛媛県松山市 会場：「松山全日空ホテル」 【新しい価値の創造】 ・特別研修会：エリエールゴルフクラブ松山 ・視察見学会（１）：ポンジュース工場、松山城等 ・視察見学会（２）：しまなみ海道、タオル美術館等 **[窪田英一郎行事委員長]**	[基調講演] 「今治タオルのブランド化の成功要因」 今治商工会議所　中小企業振興部部長　山本一馬 [講演] ①　「愛媛県炭素繊維関連産業創出事業-産学官連携による炭素繊維加工拠点の形成」 愛媛県中小企業団体中央会コーディネーター　樋口富壯 ②　「柑橘成分の抗アレルギー効果とそれを活用した商品開発」 愛媛大学　農学部　教授　菅原卓也 [ワークショップ] ①　ブランディングWG 「最近のブラディング戦略に関する報告－コーポレイトライセンス他－」 ホーガン・ロヴェルズ法律事務所　弁理士　橋本千賀子 特許業務法人筒井国際特許事務所　弁理士　副所長　筒井章子 吉原特許法律事務所　弁理士　吉水容世 ②　米国問題WG 「ＡＩＡ（米国発明法）下での特許付与後手続きの利用状況と特許係争環境の変化」 オブロン外国法事務弁護士事務所　波々伯部自克 「米国特許の侵害行為に関する近年の判例」 矢作外国法事務弁護士事務所　外国法事務弁護士・ニューヨーク州弁護士　矢作隆行 ③　ヘルスケアWG 「日本医療研究開発機構（AMED）における知的財産の取り組み」 日本医療研究開発機構　知的財産部　部長　天野斉 「今後のヘルスケア産業、特にバイオベンチャーの国内政策について」 ナノキャリア株式会社　代表取締役社長　中冨一郎 ④　産官学連携活用WG 「産学連携によるイノベーションの創出」 東京大学ＴＬＯ　代表取締役社長　山本貴史 シティユーワ法律事務所　弁護士　岡田美香 ⑤　アジア問題研究WG 「インドネシア・カンボジアの知的財産最新事情」 長沢特許事務所・東京丸の内法律事務所　田坂　一朗 株式会社 GS ユアサ　宇野　元博 ［パネルディスカッション］

			「経営環境の変化に対応する企業の事業戦略と知財活動」 （パネリスト） ・味の素株式会社　知的財産部長　池村治 ・株式会社日立製作所　専門理事　知的財産権本部長　鈴木崇 ・パナソニックヘルスケアホールディングス株式会社 知的財産部部長　渡邊哲行 （モデレーター） ・日本ランセンス協会次期会長　東京理科大学　教授　荻野誠
第 40 回	平成　29　年 (2017)7 月 14 日（金）～7 月 15 日（土）	兵庫県神戸市 会場：「神戸国際会議場」「神戸ポートピアホテル」 よみうりカントリークラブ 竹中大工道具館見学 南京町散策・本館牡丹園 神戸税関見学 【新しい知への出航】 ［小林和弘実行委員長］	[基調講演] 「iPS 細胞を用いた網膜細胞治療」 理化学研究所 多細胞システム形成研究センター 網膜再生医療研究開発プロジェクト プロジェクトリーダー　高橋　政代　氏 [講演] 「ワインと比べてみる「日本酒」 ”違うけれど似ている不思議な距離感”」 株式会社 神戸酒心館 事業部　支配人　湊本　雅和　氏 [ワークショップ] ①ワークショップ(Ⅰ)　米国問題 WG ②ワークショップ(Ⅱ)　ヘルスケア WG ③ワークショップ(Ⅲ)　ブランディング WG ④　ワークショップ(Ⅳ)　アジア問題研究 WG [パネルディスカッション] 「新規事業創出における知財部門の役割・取組み」 モデレータ：富士フイルム株式会社 知的財産本部長 今井 正栄 氏 パネリスト：株式会社神戸製鋼所 技術開発本部 知的財産部 担当部長 湯澤 啓

			介 氏 ＴＯＡ株式会社 開発本部 知的財産室長 下垣 裕一 様 株式会社アシックス グローバル法務・コンプライアンス統括部 知的財産部長 齋藤　浩二 氏
第 41 回	平 成　30　年(2018)7 月 6 日（金）～7 月 7 日（土）	北海道札幌市 会場：「札幌プリンスホテル　国際館パミール」「札幌プリンスホテル」 【知のフロンティアを切り拓く】 [大　毅実行委員長]	[基調講演] 「有機化合物合成の有用反応」 北海道大学名誉教授　鈴木章　氏（2010 年ノーベル化学賞受賞） [講演] 「しあわせをつくるお菓子」 石屋製菓株式会社　代表取締役社長 石水創氏 [ワークショップ] ①ワークショップ(Ⅰ)　ブランディング WG ②ワークショップ(Ⅱ)　米国問題 WG ③ワークショップ(Ⅲ)　ヘルスケア WG ④ワークショップ(Ⅳ)　アジア問題研究 WG ⑤ワークショップ(Ⅴ)　産官学連携 WG [パネルディスカッション] 「第四次産業革命と知財：　データの保護･利活用および標準必須特許問題など」 モデレータ： 齋藤浩貴次期会長（森・濱田松本法律事務所 弁護士） パネリスト： 田村善之先生（北海道大学大学院法学研究科教授） 別所弘和副会長（本田技研工業株式会社知的財産・標準化統括部　統括部長） 大水眞己様（富士通株式会社法務・コンプライアンス・知的財産本部　本部長

			代理）
ミニ年次大会	令和元年（2019）10月11日（金）	神奈川県中郡大磯町 大磯プリンスホテル	[講演] 「日立の社会イノベーション事業を支える知財活動」 株式会社日立製作所　知的財産本部　担当本部長　熊崎 寿 氏 [ワークショップ] （A1）米国問題WG （A2）アジア問題WG （A3）ブランディングWG （A4）YMC部会 （B1）米国問題WG（つづき） （B2）産官学連携活用WG （B3）ICTビジネスWG （B4）知財ファイナンスWG
オンラインミニ年次大会	令和2年（2020）7月31日（金）	オンライン（ZOOM） 【知財活動にイノベーションを！　～アフターコロナに向けて～】	[基調講演] 「COVID-19の克服に向けて～文理融合の国際共同研究と産学連携による予防医学の推進～」 京都大学大学院医学研究科・医学部　教授 医学研究科附属ゲノム医学センター長 松田文彦 氏 [パネルディスカッション] 「コロナ禍中の知財活動とその後のニューノーマル下での知財部門の役割」 モデレーター 東京大学未来ビジョン研究センター教授 渡部俊也 氏 パネリスト 今井正栄 氏（富士フイルム株式会社 執行役員 知的財産本部長） 竹本一志 氏（サントリーホールディングス株式会社 知的財産部長）

			長澤健一 氏（キヤノン株式会社 常務執行役員 知的財産法務本部長） 別所弘和 氏（本田技研工業株式会社 知的財産・標準化統括部 統括部長）
第 42 回	令和３年 (2021)7 月 9 日（金）～7 月 10 日（土）	オンライン（ZOOM） [刈谷光男実行委員長]	［基調講演１］ 「リチウムイオン電池が拓く未来社会」 吉野彰氏 旭化成株式会社　名誉フェロー 　国立研究開発法人産業技術総合研究所　フェロー 　兼　エネルギー・環境領域　ゼロエミッション国際共同研究センター　センター長 　技術研究組合　リチウムイオン電池材料評価研究センター　理事長 　九州大学　栄誉教授　　グリーンテクノロジー研究教育センター　訪問教授 　名城大学　終身教授・特別栄誉教授　　大学院　理工学研究科　教授 ［基調講演２］ 「伝統と革新の融合による新たな価値の創造と社会貢献 ～アフターコロナを見据えて～」 上田輝久氏 　株式会社島津製作所 　代表取締役 社長 ［ワークショップ］ （1）ブランディング WG 　■テーマ①：日本企業のグローバルブランド構築～化学系製造業におけるグローバルブランドの事例 　■モデレーター：町野　静　氏（弁護士法人イノベンティア） 　■発表者：三原　秀子氏（三原特許事務所　弁理士）

			■テーマ②：昨年度の活動報告 ■発表者：町野　静（弁護士法人イノベンティア） （2）米国問題 WG ■テーマ：今年も目が離せない米国重要判決等 ■発表者：寺口由華氏（モリソンフォースター外国法事務弁護士事務所　パートナー弁護士） 山下耕一郎氏（TMI 総合法律事務所弁理士） ■モデレータ：波々伯部自克氏（CLP、オブロン外国法事務弁護士事務所シニア・アドバイザー） （3）ヘルスケア WG ■テーマ：ライフサイエンス企業におけるデジタルヘルス ■講演者：藤原 正明 氏（株式会社 S'UIMIN　代表取締役社長） 黒木 保久 氏（大塚ホールディングス株式会社　事業開発部長） （4）産官学連携 WG ■テーマ：地域に根ざし世界を目指す新たな産学官連携の取組み ～企業のイノベーションに寄与する地方大学の最新の取り組みを探る～ ■パネリスト ・秋光和也（香川大学　教授／国際希少糖研究教育機構・副機構長） ・大西晋嗣（九州大学　副理事（産学連携、知的財産担当）、学術研究・産学官連携本部　本部長補佐・教授） ■モデレーター ・岡田美香（弁護士・シティユーワ法律事務所／産官学連携活用 WG リーダー） ・吉村岳雄（マネージングディレクター・株式会社 IP Bridge／産官学連携活用 WG サブリーダー） ・加島広基（弁理士・日本橋知的財産総合事務所／産官学連携活用 WG サブリーダー） （5）独禁法 WG ■テーマ：スタートアップにとっての独占禁止法 ■講師： ・寳光井英彦（弁護士法人 SACI 代表弁護士・京都大学産官学連携本部法務参事） ・笠置泰平（弁護士／元・公正取引委員会事務総局審査専門官） ・平山賢太郎（弁護士・九州大学法学研究院准教授（独禁法）、独禁法 WG リーダー／元・公正取引委員会事務総局審査専門官）

			［パネルディスカッション］ 11:00～12:30　　パネルディスカッション（オンライン） ■テーマ 「新規事業と知財」 ■モデレーター 東京理科大学大学院　経営学研究科　嘱託教授（非常勤）日本ライセンス協会前会長　荻野誠　氏 ■パネリスト ・今井正栄　氏（元富士フイルム株式会社 執行役員 知的財産本部長） ・名倉孝昭　氏（ローム株式会社　法務・知的財産部顧問（元法務・知的財産部長）） ・濃野　仁　氏（オムロン株式会社技術・知財本部知的財産センタセンタ長）
第 43 回	令和 4 年(2022)7 月 8 日（金）～7 月 9 日（土）	滋賀県大津市 会場：「大津プリンスホテル」（ZOOM とのハイブリッド） 【知のフロンティアを切り拓く】 ［藤田知美実行委員長］	［基調講演］ 「びわ湖から脱成長の時代へ」 ～エネルギーと農業と自然環境の共生社会を求めて～ 嘉田由紀子氏（元滋賀県知事） ［講演 1］ 「激化する米中知財競争と高まる知財人への期待」 荒井寿光氏（元特許庁長官） ［講演 2］ 「たねやグループのブランド戦略（たねや&クラブハリエ）」 山本昌仁氏（たねやグループ CEO） ［ワークショップ］ ■米国問題 WG テーマ：米国知財事情 ー重要判決等ー ＜スピーカー＞ 寺口　由華（米国カリフォルニア州弁護士、モリソンフォースター外国法事務弁護士事務所）

			山下　耕一郎（弁理士、ＴＭＩ総合法律事務所） ＜モデレーター＞ 波々伯部　自克（CLP、工学博士、オブロン外国法事務弁護士事務所シニア・アドバイザー） ■産官学連携ＷＧ テーマ：アカデミアと企業それぞれの物語を紐解き新たな共創の可能性を探る～ヘルスケア分野を中心に～ ＜パネリスト＞ 佐藤義彦　Chordia Therapeutics 株式会社 黒木保久　大塚ホールディングス株式会社 橋本徹哉　大塚ホールディングス株式会社 宮田敦久　新潟大学 浅野滋啓　国立循環器病研究センター 吉村岳雄　株式会社ＩＰ Bridge ＜モデレーター＞ 岡田美香　シティユーワ法律事務所 ■ICT ビジネス WG＋独禁 WG（ジョイントワークショップ） テーマ：ＳＥＰライセンスの公正・透明な交渉のあり方～経済産業省研究会・指針からみえてきた課題～ 登壇者： 門田裕一郎、経済産業政策局競争環境整備室／知的財産政策室室長補佐（総括）、経済産業省「標準必須特許のライセンスを巡る取引環境の在り方に関する研究会」担当官 平山賢太郎、平山法律事務所代表弁護士、九州大学法学部准教授、経済産業省「標準必須特許のライセンスを巡る取引環境の在り方に関する研究会」委員 藤木実、株式会社 IP Bridge　代表取締役 CEO、産業構造審議会知的財産分科

			会委員 ■知財ファイナンス WG テーマ：ＣＧＣガイドラインが期待する投資活動と知財ファイナンス 登壇者： 　吉井重治 ユニゾン・キャピタル（株）インテレクチュアル アセット オフィサー 　小川一 弁理士 ユニゾン・キャピタル（株）マネジメント アドバイザー ■ブランディング WG テーマ：企業価値向上に向けたブランディングへの知財貢献 登壇者： 　齊藤浩二（株式会社アシックス　法務・知財統括部） [パネルディスカッション] ■テーマ「持続的に発展する事業の未来と知的財産」 ■モデレータ 齋藤　浩貴　氏（森・濱田松本法律事務所　弁護士 日本ライセンス協会前会長） ■パネリスト ・遠藤　嘉浩　氏（本田技研工業株式会社　執行職　知的財産・標準化統括部　統括部長） ・竹本　一志　氏（サントリーホールディングス株式会社　知的財産部　専任シニアスペシャリスト） ・渡部　俊也　氏（東京大学未来ビジョン研究センター（副センター長）　教授）